

就農 *in* 松江

新規就農ガイド



松江地域農業再生協議会

松江市で農業しませんか

松江市は島根県東部に位置する県最大の都市です。市の北部には日本海に面した島根半島の北山、南は中国山地に連なる中山間地域があり、自然豊かな街です。

宍道湖、中海という 2 つの湖に沿って沖積平野が広がり、稲作のほか、都市近郊園芸の生産が盛んです。県内最大の消費地でもあることから、市場や産直施設向けの野菜、花きなどの生産も多く、地産地消への取り組みが進んでいます。

中海に面した揖屋干拓は広さ約 200ha もの農地を有し、園芸作物をはじめ、さまざまな農産物が栽培されています。特にキャベツは平成元年の農地分譲当初から栽培が開始され、「くにびきキャベツ」の名前で市場から高い評価を受けています。揖屋干拓では広大な圃場と整備された施設を生かし、これまでも数多くの新規就農者を受け入れています。

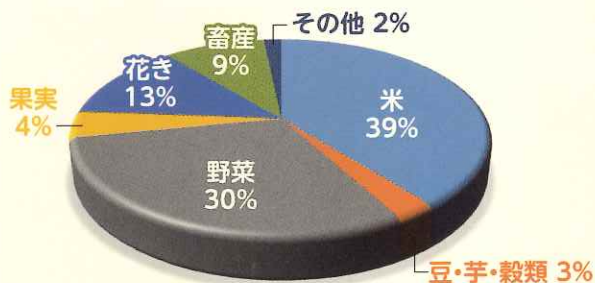
このほか、市内各地で古くから生産されている「西条柿」、八束町が日本最大規模の生産地となっている「牡丹」などが市を代表する農作物です。



松江市の農業



松江市の農業産出額 44億5,000万円



資料 農林水産省：島根農林水産統計年報（H27～H28）

- 県内他市町村に比べ、全体に占める野菜、花きの割合が高いのが特徴。
- 都市近郊型園芸が盛んであることを表している。

主な農産物

- 米、そば
- 露地野菜（キャベツ、スイートコーン）
- 施設野菜（トマトなど産直向け多品目野菜）
- 花き（牡丹、トルコギキョウ、キク）
- 果樹（西条柿、いちじく）
- 特用作物（しいたけ、薬用人参）
- 伝統野菜（津田かぶ、黒田せり、秋鹿ごぼう）

独立自営就農までの道のり（一例）

就農相談

現地見学・
農家訪問・
短期農業体験

決心！

就農前研修・
長期農業体験を
開始

営農計画の作成

就農への準備
（農地・農業用機械）

研修終了
いよいよ
就農開始へ！



6:00

産直施設への出荷

市内の産直施設を回り、
出荷物を店頭に並べます。

5:00

出勤
出荷物の点検

start!!

20:00

片付け・帰宅

19:00

積み込み

翌日の出荷に備え、荷物を
トラックに積み込みます。



9:00

市場へ出荷

青果市場へ出荷物
を搬入します。

9:30

ほ場に戻る 栽培管理作業

出荷が終わればすぐに自分の畑に帰り、
耕耘、灌水などの作業を行います。



12:30

休憩

13:30

収穫・調製作業

収穫した作物を出荷
できるように整えるこ
とを「調製」といい
ます。販売に関わる
重要な作業です。

